

7-6

特別養護老人ホームにおける停電時の安全体制について

特別養護老人ホーム

停電

特別養護老人ホーム 社会福祉法人 三徳会 成幸ホーム

生活相談員 鈴木 貴文

東京都品川区中延1-8-7

TEL 03-3787-3616

E-mail

FAX 03-3783-6580

URL

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

品川区で最初に開設した定員80名の特養です。在宅サービスセンターや在宅介護支援センターも品川区では最初に開設しました。地域の一員として介護サービスを提供するために地域性を重要視したサービスを提供しています。

〈取り組んだ課題〉

各福祉施設では、火災や地震、水害などに対する対策は、検討されて訓練などを実施しているが、停電も予測できない災害である。もしも、大規模な停電が発生した場合、利用者の安全確保や発生が想定される問題などの対策を紹介する。

〈具体的な取り組み〉

1. 停電発生時の対応

(1) 利用者の安全確保

- ①エレベーター内に取り残された者の確認
- ②電気資器材の停止
- ③転倒や転落を予防するために懐中電灯などをフロア、廊下、トイレなどに設置
- ④復旧まではできる限り居室内、ベッド上で過ごしてもらうように説明する
- ⑤その他利用者の不安や恐怖感を和らげるように対応する
- ⑥利用者の身体に支障が無い程度に窓などを開けて換気を行う。特に調理室、浴室などは、安全を十分に確認した上で十分な換気を行う
- ⑦施設内外の箇所を十分に点検して停電による異常の有無を確認し、異常が見られた場合には、速やかに対処する。

(2) 特殊災害対策委員会の緊急招集

各セクション室長および主任、関連職員を緊急招集して、停電時における対応策を検討する。

(3) 冬季、夏季の停電発生時の注意事項

利用者の体温管理に努めるために、冬季には、布団や毛布、使い捨てカイロなどを必要な利用者に配布し、夏季には、熱射病や脱水症などには細心の注意を払う。

(4) 認知症高齢者の対応

認知症高齢者は、環境の突然変化への順応力が低下しているために、停電時には予想できない行動を行う危険性がある。そのため、巡回回数を増やして居場所の確認と不安感や恐怖心を解消させるような声かけを行う。

(5) 停電時における防災・防犯・救急対応

- ①防火設備が作動しているか確認
- ②救急通報する場合の注意
- ③利用者搬送の困難
- ④防災・防犯を目的とした定期的な見回りを行う
- ⑤調理以外の火気の使用を禁止する
- ⑥自衛消防隊活動時における注意点
 - a. 照明がないために発火場所の確認が不明瞭
 - b. 消火器や消火栓などの場所がわかり難い
 - c. 火災の状況や煙の蔓延状態などが把握し難い
 - d. 消防隊到着後に停電のためにエレベーターの使用不可であることを伝える

2. 復旧時後の対応

基本的には電気関連、防災設備業者へ連絡して確認する

- ①利用者の安全確認および事故の有無確認
- ②電気資器材の確認
- ③施設内外の箇所を十分に点検して異常の有無の確認
- ④火災通報設備、エレベーター、自家発電装置など各業者への依頼
- ⑤業者による安全が確認された後に危険箇所、立入禁止区域の解除

4. 停電時訓練

定期的な訓練の実施